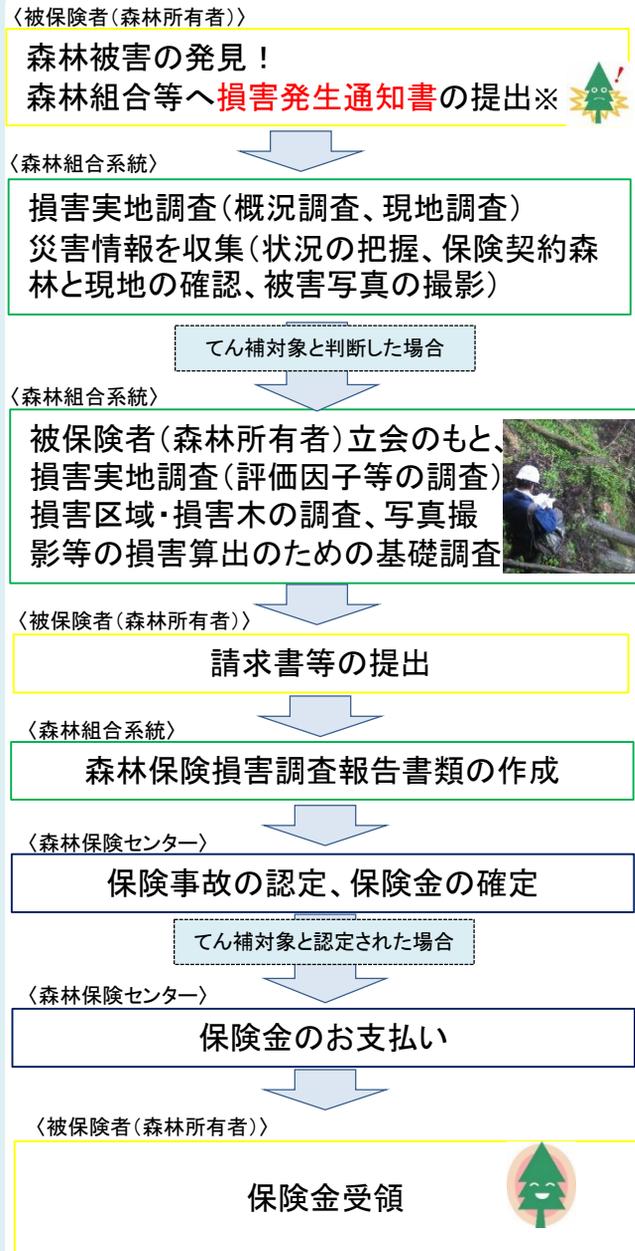




### 保険金が支払われるまで



※保険契約者又は被保険者等が、ご契約森林に損害が生じてからその通知をせずに3年(平成22年3月31日以前の契約については2年)経過した場合は、保険者の保険金の支払い義務が時効により消滅します。

### 日本の森林認証について(その1)

世界的な森林減少・劣化の問題と市民・消費者の環境意識の高まりを背景に、1992年の地球サミット以降、持続可能な森林経営の実現とそこから生産される林産資源の循環利用を促進するため、森林認証制度が欧米各国を中心に進められています。

日本の森林認証SGECの公示認定認証機関である(一社)日本森林技術協会の矢野俊夫主任研究員に森林認証についてお話を伺いました。

【認証された森林から認証木材・木材製品が消費者に届くまでの流れ】



質問: 公示認定認証機関について教えてください。  
 矢野: SGECの公示認定認証機関は、日本に3機関あり当協会はその一つです。①森林が適切に管理経営されているか審査する森林管理認証、②森林管理認証森林から出材した認証材を適切に管理して加工・流通しているかを審査するCOC認証の申込みを受付けています。【申請の受付→契約→現地審査→報告書作成→森林認証判定委員会の開催→認証→SGEC事務局への報告】の流れの一連が認証の主な業務です。

2016年6月に国際的な森林認証であるPEFCの相互承認が認められました。その過程で、公示認定認証機関はISO/IE17065に基づき認定を受ける必要が生じ、当協会も取得いたしました。認証書は、当協会が直接申請者に交付し、その旨をSGECに報告しています。

質問: 森林管理認証、COC認証を受けるのにどれくらいの期間を要しますか?

矢野: 申請案件の内容・規模にもよりますが、申請書類を受理し、現地審査を行った後、2ヶ月程度かかります。認証の決定は、認証判定委員会を開催し、公正に行っています。

ありがとうございました。次号も引き続き森林認証についてお話を伺います。

### 森林保険Q&A



いつも!

他社でも森林保険は扱ってるの?

森林火災保険を扱っている民間の損害保険会社はあります。しかし、森林について火災だけでなく、気象災・噴火災を対象とする森林保険を取り扱っているのは、森林保険センターのみです。